

『家族社会学研究』「研究ノート」活用のお願ひ

みなさま

いつも『家族社会学研究』にお力添えをいただき、有難うございます。

『家族社会学研究』では、年に2回（2月末と8月末）に、会員の皆様からの投稿をお待ちしています。投稿原稿には「論文」のほかに「研究ノート」という種類がありますが、今まで、あまり活用されていないように見受けられます。「研究ノート」は「論文」と同じく、査読対象となる原稿で、字数は12000字です。

みなさまのご研究のなかで、「論文」とはならないけれども、研究上の問題提起、研究プロジェクトの経過報告、他の著書・論文への批判・反論等をまとめたい、という場合に、利用していただけます。どうぞ積極的に、ご活用くださるようお願い致します。

編集委員会としては、それによって、みなさまのご研究と家族社会学がいつそう発展することを願っております。では、みなさまからのご投稿をお待ちしております。

編集委員会 委員長 田間泰子